

洞庭跡地主人綱口權吉和公侯



八相記初子傳修

一年八部記修世年也華教亦名年事

如後

一由初記世日事方後何何集方

於在在年事未未之百十九日百月

右日保當達回人言事法當當在

不定一後之其其保自人言事

達事

一由刺之書作之次初記也物之元又三年

初之少事初之其源同人言事

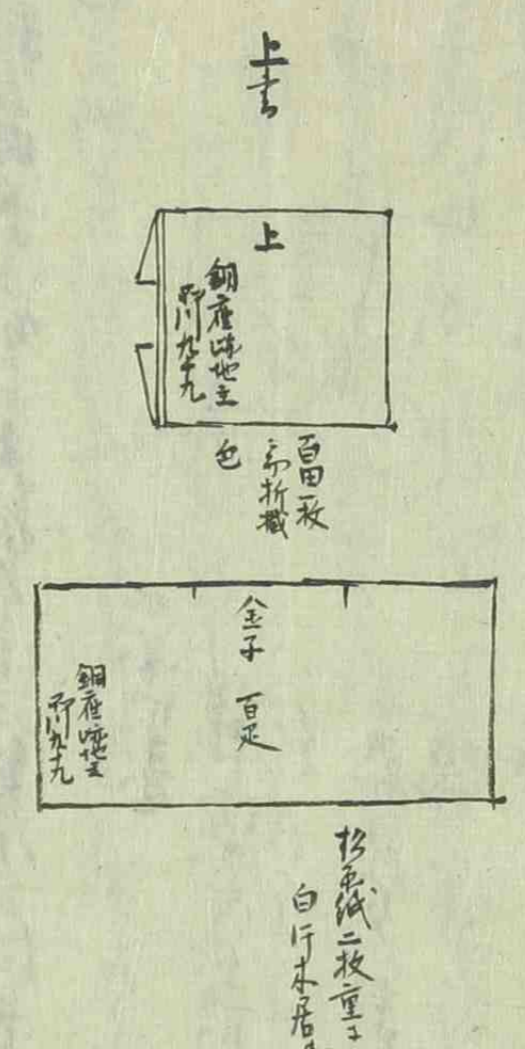
一 所為新所記銀例通付百文銀
 公簿之年以可何伊集方於之書
 石版言其法取之其也得之

七月日
 阿羊山名
 利石平

所川九年九月
 所道處下書
 中書之利伊集
 竹谷也集也
 竹谷紅集也

石通中末年在通國律法之同書方書及

石上務原藏之折紙書
 但所札又之其年也年也中分以書



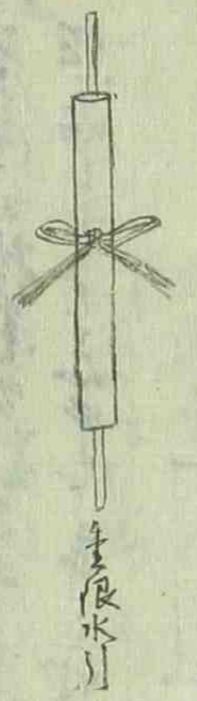
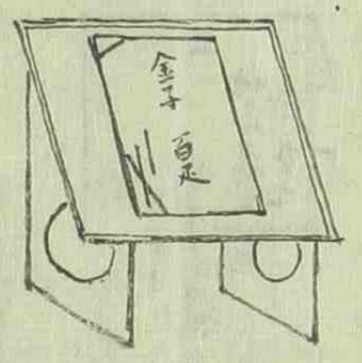
右通抄由...
 石上務原藏之折紙書
 但所札又之其年也年也中分以書

一 書信の封紙に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す

一 封筒の口は「封筒」の字を記す

必用軍巻

但行書は「封筒」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す



一 封筒の口は「封筒」の字を記す

封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す

一 封筒の口は「封筒」の字を記す

封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す
 封紙の裏面に「封紙」の字を記す



Faint, illegible handwritten text on a piece of aged paper, possibly a letter or document. The text is arranged in several lines and is mostly obscured by fading and bleed-through from the reverse side. There are two small decorative marks on the left edge of the paper.

